

国立音楽大学同調会 2025 年度 代議員会 会議録

日 時：2025 年 8 月 1 日（金）午後 1 時 00 分より午後 2 時 10 分まで
 会 場：国立音楽大学 6 号館 101 室（大講義室）
 出席者：42 名（議決権者の総数：49 名、この内欠席 7 名、委任状提出 5 名）
 配付物：議事次第、出席者名簿、表決書（議事 1）、2024 年度活動報告、会計報告、監査報告書、2025 年度活動計画（案）、2025 年度予算書（案）、大学関係資料：OPEN！2025、秋のオープンキャンパスチラシ、授業公開チラシ、芸術祭無料体験レッスンチラシ、100 周年記念事業イベント・リーフレット、合唱行脚クラウドファンディングチラシ、三重県同調会関連資料：三重県の課題解決に向けたアンケートまとめ及び集計結果

冒頭、司会の杵渕めぐみ学務部部長・代議員より、配付資料の確認が行われた。その後、鈴木就二代議員（三重県同調会会長）より、配付資料のうち三重県同調会関連資料について説明がなされた。続いて、司会より本日の会が成立要件を満たしていることが報告され、議事次第に沿って会議が進行された。

はじめに、武田忠善会長が挨拶をし、続いて顧問の重盛次正理事長、梅本実学長、山下洋輔前会長よりご挨拶をいただいた。

続いて規約第 8 条第 4 項により指名された議長：松尾喜一氏（幹事）、副議長：田中裕美子氏（幹事）による進行のもと、配付資料に沿って以下の内容が審議・報告された。

【審議事項】

1. 大学創立 100 周年を記念した同調会からの寄付について＜武田忠善 会長＞
 寄付の内容「現金寄付 15,000,000 円、但し 100 周年記念諸行事にかかる特別費用として」について、口頭および配付資料に基づき説明が行われた。
 本件に関して出席者からの質問や意見等はなく、議事 1 について拍手で承認された。
2. 2024 年度 活動報告＜神宮寺淑子 幹事代表＞
 活動報告の内容は配付資料および以下のとおり。
 - 1 会議報告：代議員会、役員会の実施日等について。
 - 2 同調会ニュースの発行：通巻第 101 号を 7 月に発行した。
 - 3 卒業記念品の製作：例年同様の卒業証書入れを製作した。
 - 4 同調会 Web サイトの更新
 - 5 賛助金（寄付）の募集：472,796 円（年間目標額 500,000 円）の寄付が集まった。
 - 6 奨学金の給付：6 名の優秀な学生に給付した。
 - 7 県人会助成金の給付：2 団体に助成した。
 - 8 第 14 回ホームカミングデイの開催：昨年と同様に「第 7 回くにたち賞」の表彰式、受賞者によるトーク&コンサート、懇親ティーパーティー及びくにたち写真展を実施した。
 - 9 第 8 回くにたち賞の受賞者選考：4 名の活動・実績・功績が顕著な卒業生が受賞者として決定された。受賞式はホームカミングデイ 2025 にて執り行う。
 - 10 各同調会主催演奏会への教員派遣：4 同調会で実施された。

- 11 各同調会主催演奏会助成金の給付：運用開始の初年度は 18 団体に助成金を給付した。
- 12 同調会オリジナルグッズの販売
- 13 コロナ化に対応する同調会からの学生支援

3. 2024 年度 会計報告 <蓮見浩志 総務・財務部経理課次長・代議員>

前項の議事 1 の実施等に伴う会計が報告された。内容は配付資料のとおり。

4. 2024 年度 監査報告 <堀江志磨 会計監査人>

代議員会に先駆けて、同調会会計監査人の小川哲生氏と堀江志磨氏が監査を行った。堀江氏より、監査の結果、収支状況が正しいことが報告された。

以上について質問、意見等はなく、2024 年度活動報告、会計報告及び監査報告について拍手で承認された。

5. 2025 年度 活動計画案 <藤沢章彦 副会長>

活動計画案の内容は配付資料および以下のとおり。

- 1 会議予定：代議員会と役員会について。
- 2 同調会ニュースの発行：通巻 102 号を発行した。
- 3 卒業記念品の製作：2024 年度と同様に製作する。
- 4 同調会 Web サイトの更新：2024 年度と同様に更新し運用する。
- 5 賛助金（寄付）の募集：例年実施している同調会賛助金の募集を停止し、大学が実施している創立 100 周年記念募金へ寄付を一本化させる。
- 6 大学創立 100 周年を記念した同調会からの寄付について：前頁の議事 1 を参照されたい。
- 7 奨学金の給付：第 9 回の給付を 3 月頃に実施予定。
- 8 県人会助成金の給付：第 9 回の給付を 2 月頃に実施予定。
- 9 第 15 回ホームカミングデイの開催：昨年度と同じ内容で実施する。今回は第 8 回くにたち賞受賞者が全員出演予定。
- 10 第 8 回くにたち賞選考の実施：推薦についてぜひ協力をお願いしたい。
- 11 各同調会主催演奏会への教員派遣：5 同調会で開催予定。
- 12 各同調会主催演奏会助成金の給付：既に 15 件の申請が届いている。予算を超過した場合も給付することとする。
- 13 大学創立 100 周年記念事業への参画について：サントリーホール（ブルーローズ）で実施予定の「くにおん 100 フェス！」において、同調会特別合唱団を組織するため、合唱団員を募集する。

以上について質問、意見等はなく、2025 年度活動計画案は拍手で承認された。

6. 2025 年度 予算書案 <蓮見浩志 総務・財務部経理課次長・代議員>

前項の議事 5 を受け、2025 年度予算書案が説明された。予算案は配付資料のとおり。議事 1 で承認された 100 周年寄付金が要因となり、大幅な支出超過となる旨が伝えられた。質問、意見等はなく、2025 年度予算書案は拍手で承認された。

以上で全ての議事が滞りなく終了した。続いて事務局より、「創立 100 周年記念イベント『くにおん 100 フェス!』《第九》合唱団員の募集」「ホームカミングデイ 2025」、「2026 年度教員派遣によるコンサート、体験レッスン」の申し込み時期等について案内した。閉会の直前、代議員より以下の質問、意見があがった。

[代議員]

例年、冒頭の先生方のご挨拶の中で、当該年度の入学者数および合格者数について言及があったと記憶している。県の同調会にて報告する必要があるため、人数について教えていただきたい。

[答弁]

受験者数が必要であれば、事務局よりお伝えする。入学者数については学部が 260 名、大学院修士課程が 59 名、博士後期課程が 5 名である。

[代議員]

2026 年度の教員派遣について、申込締切が 9 月 5 日とのご案内をいただいたが、ホール確保の観点から見ると締切が早すぎると感じている。何か特別な理由があるのか。

[答弁]

本制度は本学の演奏芸術センターが担当しており、大学の予算編成が 9 月頃より開始されることが背景にあると考えられる。ホールの確保等、各同調会により事情が異なると思われるため、個別にご相談いただければ幸いである。

以上の質疑応答を経て、閉会を迎えた。

以 上